1月発行　さいかち第137号　音声案内

発行　荏原第二地域センター内　地域新聞編集部

電話　03-3782-2000

ＦＡＸ　03-3782-2511

令和4年1月20日発行

１ページ

成人を迎えたお二人から、感謝の気持ちや抱負を寄稿いただきました。

荏原七丁目町会　Ｙ・Ｎ

私の生まれた2001年といえば、21世紀の幕開けから始まり、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンや東京ディズニーシーの開業、アメリカの９・１１テロなどの出来事があった。

そんな年に生まれた私たちが成人を迎える2021年は波乱に満ちた一年だった。2019年から猛威を奮っていた新型コロナウイルスの勢いはとどまることを知らず、さらにそんなコロナ禍において、夏には昨年から延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックが開催された。その時期と前後してワクチンの接種が始まり、大学の授業もオンラインから対面式に戻りつつある。

昨年はオンラインのみであった成人式を今年は開催してくださる品川区、このような状況の中で普通の生活が送れるように支えてくれた大学や家族への感謝の気持ちを忘れずに、大人への仲間入りをしたい。

小山洗足町会　Ｓ・Ｔ

　「成人を迎えるにあたり、自分にもとうとうその時期がやってきたなという気持ちになりました。正直なところ、大人としての責任を背負っていけるのかと不安や焦りを感じています。また、ついこの前まで様々な方に迷惑をかけていたとも感じています。

　しかし、多くの方に見守られながら、成人を迎えることができたと思うと、感慨深い気持ちになります。特に家族にはとても感謝しています。小さい頃から迷惑をたくさんかけてきました。

　こんな自分をここまで育ててくれた母や、陰からいつも支えてくれた祖父、祖母にはとても感謝しています。このような機会がなければ感謝の気持ちを伝えることはできないでしょう。

　これからは大人として恥ずかしくない人間になれるように、少しずつですが成長していけたらなと思っています。

２ページ

よりみち　に参加しませんか？

　身近な地域で誰もが楽しく参加できる地域の憩い・交流の場「よりみち荏原いきいき倶楽部」（荏原６-２-８）。地域に住む地域支援員（ボランティア）が運営し、支え愛・ほっとステーションが立ち上げ等の支援をしています 。現在は新型コロナウイルス感染症対策のため不定期の開催ですが、通常は毎週金曜日に開催しています。

 活動紹介　昔を思い出しながら、昭和30年代の西小山の地図を作りました。

コロナ禍で活動が制限される中、地域支援員と利用者の皆さんでどんなことをやってみたいか話合ったあったところ、「この辺りに住んで長いんですか」という一言から話題の中心は西小山へ。思い出話に花が咲き、地図にして皆さんに配ろう！ということになりました。

地図作りに参加した皆さんは、「昔を思い出すことで脳が活性化されたし話している内容が形になるのが面白かったですね」、「女性陣が置いてきぼりになるくらい、男性陣が盛り上がっていました。当時の雰囲気や少年時代を思い出して懐かしかったです」、「家に帰ってひとりになった時、今日あんな話をしたなと思い出したり、家族との会話のきっかけになったりもしました」といった感想を話していました。

地図作りを終え、「電話を借りに行ったり、お駄賃をもらったり。あの頃は活気があったよね」「それは人とのつながりがあったからじゃないかな？」と話していた皆さん。「コロナ禍で制限はあっても、人とのつながりを保てる場所。それがよりみち」ということを再確認することができました。12月3日（金）・10日（金）には久しぶりのイベント「年忘れ盆踊り大会」を開催。利用者にも地域支援員にも、皆さんに笑顔の花が咲き、楽しいひとときになりました。

「よりみち」は、おしゃべりをしたり、地図づくりのような活動をしてみたり、気軽に集まって交流できる場所です。ぜひ一度のぞいてみてください。お待ちしています！

作成した地図は支え愛・ほっとステーションでご覧いただけます。なお、地図は記憶をもとに作成したものです。お店や施設の場所など、実際とは異なる場合もありますので、ご了承ください。よりみちについて、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先　荏原第二地域センター内支え愛・ほっとステーション　電話０３－６４２６－４１１０

３ページ

ハロウィンイベント レポート

感染対策を徹底し、荏原七丁目町会、旗の台六丁目町会でハロウィンイベントが開催されました。

荏原７丁目町会では新型コロナ対策として、密を避けるため事前申し込み制でイベントを実施。およそ100人の子ども達が、時間帯を分けて会場の荏原七丁目町会集会所に来場しました。思い思いの仮装で参加した子ども達は、お菓子を受け取るとうれしそうに笑顔を見せていました。また、インターネットで写真を募集し、町会ホームページ上で写真展を開催。個性豊かな仮装写真がたくさん集まりました。

「旗の台六丁目町会ハロウィーン」は清水台小学校の校庭で開催。町会の子ども達だけでなく、清水台小学校の児童、近隣の他町会の子どもたちの様々な仮装でにぎわうひと時となりました。思うような活動ができない日々が続く中、お菓子の詰め合わせをもらった子ども達の笑顔や、仮装を見せ合ってはしゃいでいる楽しそうな様子がとても印象的でした。

旗の台六丁目町会の伊藤会長は「コロナ禍で我慢を強いられていますが、何とか子どもたちの心に残ることをやっていきたいですね」と思いを話していました。

４ページ

旗の台クラブ　区民による魅力発信WEBマガジン　つなごう品川　に登場。

区内各地で長年にわたり、まちづくりやまちおこし、地域活性化に尽力している区民とその取り組みにスポットを当て、WEBマガジンや動画で区内外に広く発信する「つなごう品川」。21作目では少年野球チーム「旗の台クラブ」が取り上げられています。総監督の酒井達朗さんと、旗の台一丁目町会の地区委員でもある監督の大矢敦さんが地元、そして子どもたちへの思いを熱く語ります。ぜひご覧ください。

インターネットで「つなごう品川」を検索またはYouTubeの品川区公式チャンネル　しながわネットTVからご覧いただけます。

「つなごう品川」では、区民が区民を紹介するリレー形式をとることで、人・まち・世代のつながりを表現し、品川区のまちや人の魅力・元気を発信しています。多言語翻訳(英語、中国語 繁体・簡体、韓国語）にも対応しています。

地区委員会事業　軽スポーツかけっこ教室開催について

日時　令和4年2月27日(日)　　場所　第二延山小学校 校庭

練習予定メニュー　フォーム練習・スタート練習・チーム対抗リレー

なお雨天時は中止です。

コーチ　トウキョウかけっこクラブ　原田 隆史さん

参加申込みは終了しています。今年度は見学者数に制限を設けるなど、新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえでの開催となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

荏原第２地域センターからのお知らせ

荏原第２地域センターの空調設備工事が終了し、1月から区民集会所の利用を再開しています。工事期間中、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

編集後記　新しい年への思い

「さいかち」をお読みの皆さま、お久しぶりです。この二年ほど、コロナ禍で地域や学校行事はほとんど中止となったため、皆さまにお伝えできることも少なくなり、また、編集委員たちも集まる機会が減り、さびしい思いをしていました。新しい年を迎え、もちろんまだ気の抜けない状況ですが、また皆さまに地域の明るいニュースを届けられればと願っています。

さて、本号では成人を迎えたお二人から寄稿をいただきました。今年は寅年。新成人の皆さんにはこの先、自分の目標に向けてトラのように力強く駆けて行ってほしいものですね。

お問い合わせ

品川区地域振興部地域活動課荏原第二地域センター

電話　03-3782-2000

ＦＡＸ　03-3782-2511